

地域福祉計画策定の進捗状況等について

◇令和元年度の取組

1 策定委員会での意見交換（年間3回開催）

【第1回】令和元年8月26日（月）

- ・講座「地域福祉計画とは」北星学園大学 岡田直人教授（策定委員長）
- ・議題（1）地域福祉計画の愛称を「たるたる支え愛ぷらん」に決定
（2）アンケート調査票の内容について

【第2回】令和元年11月6日（水）

- ・議題（1）アンケート調査票の集計方法について
（2）今後の計画策定の進め方について

【第3回】令和2年3月予定

- ・議題 計画の章立て、基本理念、目標等の設定

2 市民アンケートの実施

18歳以上の市民2,000名（無作為抽出）を対象に、令和元年9月13日から9月30日まで郵送方式にて実施。回収率は34.2%（683件）。

3 地域福祉セミナーの開催（令和元年11月7日）

「しあわせネットワーク・おたる」との共催で実施。120名程度の参加。
日本医療大学 大内高雄氏より「地域福祉計画とは？」のテーマで講演。

4 地域共生社会講演会の開催（令和元年12月15日）

厚生労働省大臣官房総務課広報室長 野崎伸一氏による講演。70名程度の参加。

5 ウェブアンケートの実施（令和2年2月1日～3月31日）

◇令和2年度の取組（予定）

1 策定委員会での意見交換（年間3回開催）

2 地域生活課題の把握＝『住民参加』

- ・テーマ別ワークショップの開催（6回）

アンケート調査等にて注目度が高いテーマである「防犯、防災、観光、相談窓口、子ども子育て、就労」について市内中心部でワークショップを実施。

- ・住民懇談会の開催（日常生活圏域4圏域×3地域×2回＝24回）

介護保険事業計画における地域包括ケアシステムとの整合性も踏まえ、日常生活圏域をベースに圏域内の住民が参加しやすいように各圏域3箇所ずつの会場を設定。また、多くの市民が参加できるように同一会場で曜日や時間を変えて2回ずつ実施する。

3 住民意識醸成のための地域福祉セミナー

令和元年度に引き続き、「講演＋シンポジウム」形式で実施。

4 専門職等へのヒアリング

専門職等の立場により把握している地域生活課題について、聞き取りを行う。